

再生骨材を用いたポーラスコンクリートの圧縮強度性状

畑中 重光* , 湯浅 幸久** , 三島 直生*

by Shigemitsu HATANAKA, Yukihisa YUASA, and Naoki MISHIMA

日本建築学会構造系論文集, 第 570 号, pp.31-36, Aug.(2003)

コンクリート廃材を原料とする再生骨材の利用方法の一つとして、ポーラスコンクリート用粗骨材への適用について検討した。その結果、碎石を用いた場合の空隙率 - 圧縮強度

*材料技術グループ

**三重大学工学部

曲線に対して、再生骨材を用いたポーラスコンクリートの圧縮強度は、空隙率が大きい場合には、碎石使用時の曲線と一致して推移するが、空隙率が小さくなると、使用した再生骨材の原コンクリート強度に依存して、低強度側にはずれる傾向が見られた。このことから、ポーラスコンクリート強度が、結合材強度と骨材強度に大きく依存することがわかった。